

## 誓 約 書

私は、静岡県内のまん延防止等重点措置区域内における「静岡県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（営業時間短縮要請）」＜まん延防止等重点措置【令和4年2月要請】＞の支給を申請するに当たり、下記の内容について、誓約します。

### 記

- 私は感染防止対策の業種別ガイドラインを遵守しました。

私は、静岡県からの要請に応じて、以下の区分AまたはBの営業時間短縮を行いました。

【区分A】 認証店において、対象期間中、午後9時から翌朝午前5時までの営業を行わず、酒類の提供を午後8時以降行いませんでした。

【区分B】 非認証店又は認証店において、対象期間中、午後8時から翌朝午前5時までの営業を行わず、酒類の提供を終日行いませんでした。

- 申請要項にある協力金受給にあたって必要な要件を全て満たしており、この協力金に関し、1店舗当たり複数の申請はしていません。
- 私の申請内容について、虚偽が判明した場合には、協力金の返還等に応じるとともに、その返還の請求に係る協力金の受領の日から納付の日までの日数に応じ、当該協力金の額（その一部を納付した場合におけるその後の期間については、既納額を控除した額）100円につき1日3銭の割合で計算した加算金を県に支払います。
- 本申請に関し、県から追加書類の提出、事実確認、検査・報告等の求めがあった場合は、これに応じます。
- 本申請に係る必要な範囲において、県が関係機関に事実確認をすることに承諾します。
- 協力金を受領した際には、施設名（屋号）の公表する場合、これを承諾します。
- 協力金の支給については、口座振替により受領することを承諾します。
- 営業に必要な許可等を有しており、それを証明するものを添付しています。
- 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が静岡県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員又は同条第3号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団関係者が経営に事実上参画していません。

以上

令和 年 月 日

(宛先) 静岡県知事 様

申請者 (個人又は法人)  
住 所 \_\_\_\_\_

氏名又は法人名 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_

【注意】 自署又は記名押印により記入してください。